京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社
編輯發行印刷人 高宮太平

一億繼承を誓ふ『七生滅賊』の精神
山崎部隊合同慰靈祭 首相、烈々の弔辭

東條首相

【札幌電話】アッツ島で玉碎した山崎部隊勇士の合同慰靈祭における東條首相の哀悼の辭は各遺族をはじめ參列者五千餘の痛恨を新たにしたが、東條首相の弔辭は左の通り

◇

茲に謹みて祭壇を設け山崎保代中將をはじめアッツ島において玉碎せられたる諸士に對し恭しく慰靈の式典を舉行せらる、英機乃ち畏みて在天の忠靈に告ぐ

山崎保代部隊長大命を奉じて征途に就かんとするや激鬪に素懐を述べて曰く、身を北海の戰野に進む、實に本懐、況んや護國の神靈として悠久の大義に生く快なる哉と、屍を戰野に晒すは武人のもつとも欣懐とするところ、皇軍の將兵上下を舉げて忠節を盡すを本分となし、至誠を一貫して克く任を遂行し、以て國威を宣揚し皇運の扶翼に獻身す、是軍人精神の神髓たると共に護國の大義に基き、子孫相承けて今日に及べる日本精神の精華たり、宜なる哉、山崎部隊及び海軍部隊の將士が曾に隊長を核心となし北溟の荒域に凡百の苦難を克服して孤島守備の重任を完うし敵の反攻を邀へては心身一切の力を舉げて敵鬪まさに二旬、岩石を枕じ殘雪を嚙みて血戰に鬪りしかも最期に至るまで一兵一彈一食の增援補給を求めず寡兵克く衆敵を制し、遂に敵主力を逆襲して深く敵中に突入し、竟に之を潰亂せしめたるのち悉く玉碎す、行動不能の傷病者諸士は先んじて潔く自決し、部隊に所屬せる非戰鬪員諸士もまた悉く殉じて日本精神の精華を發揚す

忠烈果敢なる諸士の苦鬪力鬪は畏くも上聞に達し深厚なる御嘉賞を賜はる、諸士の榮譽實に何にか譬へん、遙かにこの旨を傳達せられたる諸士が苦戰中の感激たる洵に思ふに餘りあるのみならず、われらも亦感激恐懼措く能はざる所なり

然のみならず諸士の挺身せる奮鬪と苦戰とによつてわが方作戰は克く所期の目的を達するを得たり、諸士の任務は乃ち既に達成せられ、諸士全員の玉碎と七生滅賊の烈々たる氣魄とは皇軍全將兵の士氣を益々激發せるところなり、銃後の國民も亦必らず身をもつて諸士の一貫せる精神を繼承せんことを誓へり、諸士の赫々たる如上の偉勳は皇軍の作戰に有形無形の戰力を加へたること將に測り知るべからず

畏くも聖旨は諸士に洽汲の恩命を垂れさせ給ふ、忠靈の限りなき光榮に對しわれら重ねて感激に堪へざるところなり、然り而して諸士の潔き玉碎とともに敵に對するわれらの痛憤は永く心魂に徹す、慰靈に臨み徒らに哀悼悲痛するは敢へて諸士の靈に酬ゆる所以に非ず、必らず宿敵米英を擊滅し聖戰の目的を完遂し以て宸襟を安んじ奉る一事、乃ち諸士の忠魂を慰むる唯一の途たるを確信す、われら固より陸軍一體、擧國一心、必勝の信念を堅持し勝たずんば斷じて止まず、諸士は悠久の大義に生きて護國の神靈と成り聖戰の遂行に赫然たる光榮を垂れ今なほ戰鬪に參加しつゝあり、乃ちわれら諸士と幽明境を異にすと雖も戮身協力相携へて宿敵撃碎の一途に邁進すべく、茲に之が戰死の忠靈に奉告し謹みて弔辭となす

昭和十八年九月二十九日
內閣總理大臣兼陸軍大臣
陸軍大將　東條英機

ガ島の血戰に示す わが攻擊精神の華
偉勳上聞に達す『堺、陶村兩部隊』

【東京電話】敵米の對日總反攻が昨年八月七日西南太平洋ガダルカナル島周邊をさきがけに開始されて以來ソロモン水域を繞る彼我の激戰は今なほ續けられてゐるが、わがガ島轉進作戰まで後方防衛基地強化のため同島において示したわが守備隊の決死的奮鬪は實に言語に絕するものがあつた、昭和十七年十月以來同島作戰に參加し敵の優勢なる大部隊の猛攻を排擊し、同島の轉進まで陣地を死守しわが全般の作戰のために拔群の功績を樹てた堺歩兵部隊ならびに陶村歩兵部隊に對しては、さきに同方面軍司令官よりそれぞれ感狀を授與されしが、今回畏くも上聞に達せられたる旨廿九日次の如く陸軍省より發表された

陸軍省發表（九月廿九日十六時）ガダルカナル島方面の作戰に從ひ武功拔群なりし堺歩兵部隊（舊廣安歩兵部隊）陶村歩兵部隊（舊土井歩兵部隊）に對しさきに軍司令官より感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたり

感狀
堺歩兵部隊（舊廣安歩兵部隊）

右はガダルカナル島作戰に從ひ部隊長廣安大佐指揮の下に昭和十七年十月下旬大密林地帶を踏破しルンガ飛行場南方地區に迂回して堅固なる敵縱深陣地を強襲し力戰奮鬪部隊長以下多大の損傷を被れるも毫も屈せず士氣益々旺盛なり、次で命に依り『マタニカウ』上流地區に集結し爾後の攻擊を準備中適々海岸道方面に對する敵の攻勢に會し急據該方面に反轉せしめられるや新部隊長堺大佐の下に極度の疲勞飢渴を忍び險難峻坂を急行して優勢なる敵の壓迫を受けつゝある友軍を赴援し敵の猛攻を拒否して危機に瀕せる戰局を打開せり、十一月上旬歩砲飛連合の優勢なる敵の攻擊を受くるや激戰數日敵に多大の損害を與へて之を擊退し、さらに敵を追擊して砲兵台東側に進出し爾來翌昭和十八年一月中旬迄極めて優勢なる敵歩砲兵と至近に相對峙しつゝ海岸方面の支撐を確保し以て敵の全面的攻擊を擊退すること三回に及べり、のみならず或は敵背後に潛入奇襲して兵器彈藥を鹵獲し或は出擊を以て敵の攻擊準備を妨害するなど積極潑剌たる行動を以て敵の心膽を寒からしめ連日連夜敵飛行機の執拗なる跳梁の下熾烈なる砲火と艦砲射擊とに堪へ飢餓疫癘の苦難を忍び部隊の戰鬪員急激に減耗するに至るも毅然陣地を死守して主力の左側背を安全にし全般の作戰を容易ならしめたり

是實に部隊長を核心とする鞏固なる團結と將兵全員に充溢せる攻擊精神との賜にして皇軍傳統の精神を如實に顯現し武功拔群なるものと認む

仍て茲に感狀を授與す

昭和十八年二月十一日
軍司令官

感狀
陶村歩兵部隊（舊土井歩兵部隊）

右は部隊長土井大佐次で陶村大佐指揮の下にガダルカナル島作戰に從ひ昭和十七年十一月中旬より翌十八年一月下旬に至る七十餘日の久しき間堺台附近アウステン山右翼陣地及見晴台附近の重要且嚴正面に亙る攻勢據點を占領し日夜熾烈なる砲爆擊の下反復執拗なる敵の攻擊を擊退せり、此の間死傷逐次增加し彈藥、糧食の缺乏其の極に達するや傷病兵悉く陣地の守備に任じ杖に倚りて歩行し得る者は後方より彈藥と糧食とを運び、體力尚許す者は挺身敵陣に潛入して之を奇襲擾亂する等、最も苦難なる戰局に處して上下信倚し戮力協心克く其の任務を完遂せり、特に翌昭和十八年一月十日頃より開始せし猛烈なる敵の全面的攻擊に際會するや各據點何れも優勢なる敵に四周を包圍せられ補給杜絕すること十數日に及び敵の壓倒攻擊愈々其の猛威を加ふるも最後の一兵に至る迄毅然として陣地を死守し遂に壯烈なる逆襲を敢行して敵の突破を阻止し以て主力の作戰を容易ならしめたり

右は實に部隊將兵の鞏固なる團結及精到なる訓練並に充溢せる攻擊精神の賜にして皇軍の精華を如實に發揮し其の武功拔群なりと認む

仍て茲に感狀を授與す

昭和十八年二月十一日
軍司令官

四部隊長略歷
堺吉繼部隊長 福岡縣三池郡銀水村出身、大正六年歩兵少尉同七年戶山學校に入校、昭和四年歩兵學校甲種學生卒業、同九年少佐同十年八月大隊長、同十一年關東軍下士官候補者隊副官、同十六年關東軍勤務、同十七年一月現地軍司令部附、同月現地部隊長

廣安壽郎部隊長 廣島縣萩市出身、大正四年少尉……

土井定七部隊長 ……

陶村政一部隊長 ……

社説
軍需省の新設を欣ぶ

一

軍需省が愈々實現する運びとなつた。實に久しい間の懸案である。そもそも軍需省乃至戰時經濟本部、若くは戰時生產局の設置論といつた戰時生產行政機構の一元化論が官民間の議に上つたのは支那事變勃發直後、商工省の所管であつた生產行政のうち軍需生產に關する行政權が陸海軍に移管された當時に發端する。その後民間側の要望は、大東亞戰爭に發展するに及んで益々熾烈なものがあり、今日も早や議論の餘地なきまでに發展せる問題である。われらもまた機會ある每にこれを提唱して來たのであるが、今日まで遂に實現するに至らなかつたのは、政府においてその勇斷に乏しかつたといふことと、戰局の推移がさまで緊迫せるものでなかつたことに因るものと解される。然しこの時 現職か遲しの感なしとしないが、こゝに東條內閣が勇敢にこれを取り上げ、從來の一切の行懸かりを一擲して、商工省、企畫院の廢止及び軍需省新設の英斷に出たことは當然の措置ながらまことに慶賀に堪へない。われらまたかねての要望成るものとして欣快に堪へぬと同時に、茲に東條內閣の熱意と果斷に敬意を表するものである。

二

然しながら、軍需省の實現には熾烈なる戰局の現實が大なる促進力となつたことは爭へない。即ち從來の生產行政が商工省、企畫院、陸海軍に分斷され、軍需生產力の飛躍的增強が要請される一方において發註、規格その他の生產行政の監督が益々多元複雜化し、他面企畫院が物動生擴その他の總動員計畫に關する權限を掌握することによつて、軍需生產行政が愈々錯雜化すといふ事態は戰局の推移につれて到底許容さるべきものでなかつたのである。生產行政の一元化こそは軍需生產の隘路を打開するものであり、かゝる迅速の打開が要求されたのである。既に敵米國に於いても早く戰時生產局を設置、……

新兵種に『船舶兵』
南方には在外徵集延期不適用

兵役法改正

區長に關係業務
京城區制施行關係改正

急げ、戰闘配置へ
栗原大佐・大阪で獅子吼

反樞軸軍南伊に增強

【ベルリン廿八日同盟】獨總統大本營廿八日正午公表によれば、反樞軸軍は南部イタリヤに又復新兵力を上陸したため敵の壓迫は著しく加重されたといはれる

國府、伊新政權承認
各國、續々承認

半島にも『應徵士』
徵用の國家性明確化
國民徵用扶助規則發布

國民徵用官を設置
社長の徵用も實施
司政局長談

『特別研究生』創設
十二大學に四百卅四名
十月施行

陸軍司政長官

消息

國民保食に安定感
半島"食"事情好轉
けふ 青果物 鮮魚介 配給統制規則公布

國民生活に一日も缺くことの出來ぬ青果物、鮮魚介類の需給圓滑化は銃後安定の根幹ともなるので從來兎角横流れ、闇取引を助長するが如き傾向のあつた生鮮食料品の適正配給を期し、總督府では國家總動員法に基く物資統制令により朝鮮青果物配給統制規則、朝鮮鮮魚介配給統制規則を卅日發布することになり、これが周知徹底のため政務總監談を左の如く發表した、兩規則の狙ひは出荷團體(生產者)を當局が指定し、指定消費地たる京城、釜山、平壤、清津に極めて送り、果物類は朝鮮果實協會、蔬菜は朝鮮農會、鮮魚介類は朝鮮漁業組合中央會が出荷統制に當るもので、例へば林檎の出廻り期には大邱その他の主要產地をその都度、指定區域を指示して四指定消費地に輸送させそれぞれの市場に一括入荷せしめて、土地の事情に適合した方法で消費者へ配給するものである、この結果指定產地の物は消費地の者が個人買出しに出ることを禁じてゐないが結果的には出荷を統制してゐるために入手困難となり、不正取引が是正される仕組である

政務總監談

第一 法令の趣旨 大東亞戰爭を勝拔く爲に食糧を確保することが重要であることは茲に改めて申す迄もありませんが、青果物及鮮魚介は所謂生鮮食料品として主要食糧と共に國民生活には一日も缺くことの出來ない必需品でありまして、其の需給の圓滑と配給の適正を期することは國民生活安定上最も肝要な事柄であります

而るに近來兎角諸種の悪條件に禍され個々需給の逼迫を來し、之に伴ひ配給に混亂を生じ偏在の傾向が顯著であるばかりでなく、公定價格の維持をも阻害する事態を惹起することがあるので ありまして、之等の物資に對しては根本的の配給統制を實施するの必要を認め、種々研究の結果成案を得て爾來中央と協議中の處今回漸く打合せが完了し、本日茲に國家總動員法に基く物資統制令に依り青果物及鮮魚介の配給統制規則を發布する運となつた次第であります

法令の狙は大仰生鮮食料品の主要生產地內の生產者の團體の組織力を利用して一定の需給計畫に基き生鮮食料品を集荷し之を主要消費地に適時に搬入させ主要消費地に於ては之を消費者に適正に配給し得る樣措置することを得せしめんとするものでありまして、要は主要生產地と主要消費地との間に横流れの出來ない樣に正當な取引經路を確立して需給の調整を圖らんとするものであります

雖本規則は一般の法令と其の趣を異にし規則そのものは統制の根本方針を示すに止まり、具體的な運用施策は告示、通牒等の處分命令に委ね統制の運用には極めて廣い融通性と彈力性を與へることとし、其の時の状況如何に依り適宜の措置を講じ得る樣な建前となつて居るのであります

第二 横流れ防止と關係者の協力 翻つて此等生鮮食料品は其の性質上統制を行ふことが極めて困難であるのみならず、鮮魚介の如きは漁業用重油等の配給も規正強化を免れず自然水揚の絶對量の增加は期待し難く、從つて本規則の發布に依り今直ちに主要消費地に物が潤澤になり配給がよくなるとは申せないのでありますが此の適切なる運用と關係者の積極的なる協力とに依つて、少いながらも品物が横流れをしたり又は闇取引が行はれることを防止して、國民の必需生活物資が適正に又圓滑に配給されて、之に依り戰時下の國民生活の安定を期することがその意圖する所でありますから、生產者、取扱業者等の關係業者各自が道義觀念に徹し取引に當つても公正な態度で眞に國策に協力する信念を以て效果的な配給統制を期せられたいのであります

若し本規則の意圖する公正な取引が出來ないとすれば夫は結局國民各自が互に他を苦しめることになるのでありますから、お互に道義の發揚に依つて戰後生活を安定明朗化せしむる樣心掛くると共に、[illegible]

第三 法令の大綱 [illegible]一般消費者に[illegible]あります

(一)[illegible]制 1、青果物は原[illegible]た青果物は原[illegible]けれは賣買又は[illegible]制を行ふこと[illegible]

2、指定出荷[illegible]は朝鮮農會、[illegible]統制機關は豫[illegible]荷の指示をな[illegible]

3、朝鮮總督[illegible]受機關に對し[illegible]其の他賣渡を[illegible]此の際生產業[illegible]

(二) 鮮魚介の[illegible]が鮮魚介を指[illegible]組合又は市場[illegible]渡又は賣渡の[illegible]

2、指定業者[illegible]合中央會をし[illegible]荷計畫に基き指定集荷機關に出荷の指示を爲し供給の圓滑を圖るものであります

3、指定集荷機關は仲買人又は其の團體をして現貨の出荷を行はしむるものでありますが、朝鮮總督又は道知事は必要と認むるときは此等の者又は漁業者に對し出荷を命ずることが出來又指定荷受機關に對し鮮魚介の買入を命ずることが出來るのでありまして、此の場合漁業者、仲買人又は指定集荷機關は公定價格に依り賣渡すのであります

(三) 配給統制 1、主要消費地として指定せられたる地に指定青果物又は鮮魚介が搬入せられたときは原則として指定荷受機關以外の者に之を賣渡又は賣渡の委託が出來ないのでありまして卸賣市場以外に於て爲す所謂場外取引は之を禁止してあります

2、指定消費地は差當り青果物に付ては、京城、釜山、平壤、大邱及清津、鮮魚介に付ては、京城、釜山、平壤及大邱と爲す豫定であります

3、朝鮮總督又は道知事は指定荷受機關等に對し指定消費地に於ける配給方法等に付必要なる命令を致すことが出來るのでありまして、配給機構に付ても本統制に即應し最善の措置を講ずる意嚮であります

4、業務用の青果物及鮮魚介の取引は之を一定の統制下に置き業者の產地買付は之を禁止することに致してあります

其の他 1、青果物の移出及移入に付ても夫々朝鮮果實協會及朝鮮青果物配給統制協會の統制の下に計畫移出入を爲す豫定であります 2、本規則に依り統制するものは一應青果物又は鮮魚介にして生鮮なるものでありますが、必要ある場合は乾燥、冷凍、加工品に付ても同樣統制を加へることが出來ることになつて居ります

回顧、商工省十九年

絢爛たる[illegible]或は新東株金融[illegible]める商工省の名[illegible]くなり、中味は[illegible]決戰經濟の總司[illegible]軍需省に 移さ[illegible]思へば自由經濟[illegible]た大正十四年四[illegible]立し、近く廢止[illegible]我國民經濟育成[illegible]工省の役割とそ[illegible]とし、假令大臣は大物が坐つても省の組織も商務、工務、鑛山、貿易、保險及び特許の局部から成り、行政の中心は、外國貿易の保護育成と取引所監督にあつて、或る閑散な役所だつたし、官廳運營の油たる豫算も、各省中びりから二番目といふ貧弱なものだつた、然るに二・二六事件を轉機として我經濟は準戰體制に入り、自給自足經濟の確立が國策として躍り出ると

商工省の地位 は俄に重みを加へ忽ち花形的存在と化した、この時は商務、工務、鑛山、保險の四局に、前記調整局をはじめ燃料、貿易、特許の四外局を有し、政府部內の大世帶に發展した

支那事變が起り、不擴大は長期化に轉ずるに隨つて、我經濟も徹底的改組を要求されるに至つたので先づ金と物の兩面を綜合調整する意味で、近衞第一次內閣の半ばに財界の利け物であつた池田成彬氏が藏相を兼ねて、商相に就任するには昭和十三年六月臨時物資調整局を新設し、專ら物の經濟を掌る商工と共に懸案の改組強化に着手し、省は、この新設局に物資統制の企畫をなさしめ、本省の現業各局にはそれを實行させる仕組みにし

調整局が出來て、商工省は初步の軍需省的色彩を持つたが、併し未だ補強の要があつたゝめ翌十四年には

劃期的改組を 斷行し、商工省は名實共に物資統制の實行本部の態勢を整へた、これでこの省の組織は總務、鑛產、鐵鋼、化學、纖維、監理、轉業對策の局部及び燃料、貿易、特許局に物價の四外局に分れた、同時に自由經濟時代の遺物たる行政を順次他省に移管し、專ら物資動員の行政を擔當する機構とした、この改組を土台にその後も必要に應じ、情勢に從ひ絶えず局部の改組、整理統合が行はれ、最近では全面的に物資動員と生產擴充の仕事だけを擔當してゐた、だが決戰の段階に入ると絶大なる強權を持つ軍需省によらねば生產增強を完遂し難い情勢に入つたゝめ、今回發表の如き新設省への發展的解消に決したのである

全鮮夏秋蠶供出表

道	責任供出量	廿九日現在	前日比增
京畿	八六、〇〇〇	四三、二九七	—
忠北	五〇、〇〇〇	三二、一六四	九七六
忠南	八三、〇〇〇	三八、〇一二	—
全北	一〇四、〇〇〇	七四、一八九	—
全南	一〇八、〇〇〇	三七、二一七	—
慶北	一七六、〇〇〇	一〇七、七三七	—
慶南	六〇、〇〇〇	一五、〇一四	五、六八二
黃海	二四、〇〇〇	一八、〇〇〇	四九二
平南	二五、〇〇〇	一七、〇〇〇	—
平北	四六、〇〇〇	四二、〇二八	—
江原	一二〇、〇〇〇	—	—
咸南	二八、〇〇〇	三一、四二七	—
咸北	一〇、〇〇〇	—	—
計	九二〇、〇〇〇	四五七、〇八五	七、一五〇

半島の負荷使命大
官制改正概要 內務省發表

【東京電話】戰時下食糧問題の重要性にかんがみ朝鮮總督府では諸種の統制法令を制定運用して食糧の配給統制を實施してゐるが現下の食糧事情はさらに一層內外地食糧の自給體制確立の要あるので、今回食糧の國家管理體制の強化刷新をはかり、朝鮮食糧管理令を制定、法的制度を確立すると共にこれにともなひ朝鮮總督府では地方官々制の改正を行ひ卅日公布、卽日實施する、右官制改正は全鮮十三道に食糧部を新設し、道知事の監督の下に主要食糧の生產および管理に關する事務を管理し併せて主要食糧および叺の檢査に關する事務を司ることとなつた、なほ主要食糧の集荷配給機關として全鮮一元的の朝鮮食糧營團(資本金三千萬圓、三分の一政府出資)を創立のはずである、內務省では右に關し廿九日その概要を次の如く發表した

▲朝鮮における食糧の國家管理制度の實施に就いて 戰時下食糧問題の重要性にかんがみ朝鮮總督府においては夙に諸種の統制法令を制定運用し、食糧の配給統制を實施し帝國食糧確保上半島の使命達成に鋭意努力し來りたるところなるが現下帝國食糧事情の動向にかんがみ速かに內外地食糧の自給體制確立の要緊なるに伴ひ食糧の國家管理體制の強化刷新をはかり今回本制度の實施をみることゝなれるがこれが概要を述ぶれば

一、朝鮮食糧管理令を制定し平戰時を通ずる食糧管理に關する確固不動の法的制度を確立せること、その內容は概ね內地の食糧管理と同樣なるがその骨子を述ぶれば

(イ)管理の對象たる主要食糧は米穀、大麥、裸麥、小麥、粟および朝鮮總督の定むるその他の食糧とせること

(ロ)主要食糧の生產者、地主等はその生產物または小作料としてうけたる主要食糧を自家消費用を除き總てこれを政府に賣渡すべきこととせること

一、主要食糧の集荷配給機關として全鮮一元的な朝鮮食糧營團を設置し、各道に支部を置くこととすること

(イ)營團の資本は三千萬圓とし、うち一千萬圓は政府出資とすること、營團は拂込資本金額の五倍に限り朝鮮食糧債券を發行し得ること

(ロ)營團は主要食糧生產者、地主などの委託を受け、その生產物または小作料として受ける主要食糧を政府に賣り渡すべきこと

(ハ)營團は政府より主要食糧の拂ひ下げを受け朝鮮總督の定むる配給計畫に基きこれが配給をなすこと

(ニ)主要食糧の輸移出入については原則として政府の委託を受け朝鮮食糧營團をしてこれを擔當せしむること

(ホ)主要食糧の政府買入價格は生產費および物價その他の經濟事情を採擇し拂下げ價格は家計費および物價その他の經濟事情を參酌し朝鮮總督これを定むることゝすること

(ヘ)戰時下緊急事態に對處するため朝鮮食糧營團をして非常用食糧の貯藏をなさしむることとすること

一、朝鮮食糧管理特別會計法により朝鮮食糧管理特別會計を設置し主要食糧の買入、賣渡に關する趣旨を明かにしもつて食糧管理の圓滑を期すること

一、食糧の國家管理制度の實施に伴ひその運營の圓滑を期するため總督府に主要食糧の管理に關する事務に從事する職員を增置するとともに朝鮮總督府地方官官制を改正し新に各道に食糧部を設置し、道知事の監督の下に主要食糧の生產および管理に關する事務を干涉せしむるとともに併せて主要食糧および叺の檢査に關する事務を司らしむることとすること

これを要するに朝鮮において食糧の國家管理體制を強化し、國民食糧の確保をはかり國民生活の安定を期するとともに他面農山漁村の健全なる發達を期しもつて半島の負荷する使命を完遂せんとするものなり

軍需省設置を一大英斷である
統制會支部に訊く
車輛統制會支部 神谷支部長談

軍需省の新設はかねて民間側の要望であつて時局の推移にともなふとはいへ愈々政府がこれを斷行することになつたのは一大英斷であり、頼母しい限りである、商工省の廢止によつて統制會が今後どうなるかについては未だ判らぬが、重要產業團體令に限つて出來てゐるものである以上、直ちにこれを廢止されるといふことはないだらうと思ふ、尤も車輛は過般發表の如く管理については商工省と鐵道省の共管になつて居り時に朝鮮では鐵道局の車輛が主であるので總督府と密接な關係を保ち戰力增強のため一意生產の刷新強化に努めねばならぬ

益々多忙だ
國鋼統制會支部 風早課長談

先刻も商工省の石田鐵鋼課長と話したのだが、まだあの程度の發表では如何なるのか判らぬのではつきりしたことはいへないと思ふ、恐らく軍の整備局あたりも包含されるのであらうし、軍需、民需を如何なる關係に置くのかも判らぬからだ、しかしたゞはつきりいへることは、より以上に忙しくなるといふことだ、それは決して從來の意味での煩瑣といふわけではなく、今回の軍需省設立が、戰力增強をめざして生產力の增強にある故により以上に褌を締めて頑張らねばな[illegible]

事務煩瑣を除去
輕金支部 本江總務課長談

生產增強の隘路の一つとして從來から官廳機構の複雜による手續き事務の煩瑣があつたことは爭へないとで、これを除去するといふのが今回の狙ひの一つではあるまいか、その意味では朝鮮は未だ內地には及ばないが一段と好轉するとは事實である、統制會の前途については、むしろ急速な權限委讓など、より以上に強化されるのではないかと思ふ

生產配給も一元化がよい
油脂統制令支部 磯崎課長談

商工省、企畫院を廢しての軍需省新設は我々としても大贊成である しかし慾をいへば農林省の如きもこれに統合して原料から生產、配給まで一元化して貰ふとなほ都合がいゝと思ふ、といふのは纖維方面も同樣であらうが、我々油脂部門も原料關係は農林省になつてゐるのであるから生產行政の一元化としてはこれも含めて貰ふ方が好都合なわけである

[illegible]らぬといふ意味に於いてゞある

高等官が宿直勤
けふ內務省改正執務時間實施

【東京電話】內務省では行政運營の決戰化をはかるため去る廿八日の閣議で實行を申合せた官廳執務時間の斷行を卅日から實行すべく廿九日人事課長からこの旨各局課に示達同時に地方廳へも通牒を發した これまで內務省の執務時間は午前八時から午後五時までと定められ廿分間の遲刻、早引が默認されてゐたが、この餘裕を廢しまた土曜日の半休も廢止して平日通り午後五時まで執務、夜間の執務は午後七時まで各局とも高等官一名屬官一名が居殘つて連絡に當り、それ以後は閣內を通じての責任者として高等官、屬官約一名が宿直、待機するものである、なほ日曜、祭日もこれに準ずる

決戰下の朝鮮鐵道
昨夕山田局長放送

戰線生產の動員、生活必需品、重要物資輸送の最高度の能力發揮は決戰完勝の重大な鍵である、この重き使命を擔つた鮮鐵七萬の輸送戰士はいま全力を傾けて戰ひ續け、一日を期してダイヤの改正を行ふとともに輸送機能の再強化を計り貨物輸送優先、旅客輸送節減の重點配備を斷行するが山田鐵道局長は廿九日午後六時卅分京城中央放送局から"決戰下の朝鮮鐵道"の頁使命につき、重要物資、生活必需物資の貨物輸送態勢、大陸輸送貨物の動き、旅客輸送の調整、七萬從業員の覺悟等を指摘して一般の非常時輸送への協力を要望し大要左の如き放送を行つた【寫眞=山田鐵道局長】

決戰下における朝鮮鐵道は銃後生產部門の重大なる一環として戰力增強のため、重要物資の輸送にあらゆる努力を拂ひ輸送態勢打開に挺身してゐる、このことは或は列車運轉時刻の改正となり、或は輸送統制の強化となつて現はれて來てゐるのであつて、列車時刻の改正についても昨年十月、本年に入つて一月、四月、更に來る十月一日の改正と僅か一年間に四回に及んだが、これも總て朝鮮鐵道の決戰時態勢が如何に激しく行はれつつあるかを物語るものである

戰時におきましては急速に各種產業が勃興して、これが戰力增強の一途に集中されて來るのである

而して總て物の價値効用はその物が必要とする場所に、必要な時期に存在するといふことである、鐵を造るためには、鐵鑛石と石炭を必要な場所に同時に存在させなければならない、多くの場合、生產に必要なものが自然に同一場所に在ることは殆どないのであつて、人の力で集め合せなければならない、この集め合すといふことが生產部門から見た輸送の姿である

而してこの生產部門は又相互に複雜多岐に交錯してゐるのであつて各種の生產部門は相互依存の一貫した組織として考へられ實に微妙な關係にあるが、結局は物の交流である、物の交流は取りも直さず輸送なのである、從つて輸送の良否は直接直に生產消費の各部門に甚大なる影響をもたらし、戰力消長の鍵となるのである

"物主客從"を鐵則
大和で不便を乘切れ

貨物輸送 日支事變勃發後、殊に大東亞戰爭となつてから、各種鋼工業に伴ふ原料、燃料、製品、建築材料等の重要物資の輸送は只增加の一途をたどるのみである、このやうな現象は獨り朝鮮鐵道のみでない、この輸送戰に何としても勝ち拔かねばならぬと云ふことは第一線に於ける戰鬪と同樣に絶對に必要なことである

これに二つのことが考へられる、卽ち積極策としては施設の增強、就中線路の改良と車輛の增備による列車數の增加であり、今一つは現有施設を最高度に重點的に活用することによつて戰時重要物資の輸送を確保することである

勿論積極策は望ましいことではあるが、事業の性質上、今明日に直に施設の增強を實現せしむることは不可能である、而して旅客より貨物へ、更に貨物の中に於いても平時物資より戰時物資への統制輸送が行はれるのである

目下當局に於て實施してゐる重要物資の統制輸送の品目は米穀、石炭、鑛石、セメント、肥料、石油、纖維、木材等三十二品目に上り、その數量も全輸送量の八割以上を占めてゐる、その方法としては各種の統制團體等から輸送要請の年間計畫、四半期計畫、月間計畫の提出を受け、每月下旬翌月分の輸送計畫を決定して貨車に卽した計畫輸送を實施してゐる

先般來總督府の重要鑛物、木材の增產運動の實施を機とし鐵道局でも、九月一日から十月三十一日まで『重要物資輸送完遂期間』と定め、士氣の昂揚、輸送能率の向上、計畫輸送の徹底強化、小運送の增強等の目標を掲げて只管輸送能率の增進に努力し、決戰下鐵道に課せられました使命の達成に全從事員を擧げて邁進してをり、又鐵道輸送と一體をなす小運送部門におきましてもこれに呼應して『小運送總力發揚期間』を定め小運送能力の發揚に挺身せしめてゐる

旅客輸送 以上の如く重要物資輸送のために現有施設を高度に活用すると云ふことになると、自然旅客輸送は抑制を餘儀なくせられ旅客列車は漸次削減を加へられつつある、そのため皆樣に種々と御不便を與へることとなつたのであつて、從來夜遲くに京城を出發しその夜釜山に着いた列車も十年前の樣に、朝京城を出發しなければ夜釜山につけないと云ふやうに非常に遲くなつた、然し旅行者は依然として增える一方である

二時間遲くなつても多くの人が乘れることの方が一般のためだと考へたからであり、戰時下國民の道德として『お互ひが少しづつ不便を忍び合つて多くの人に』と云ふ考へと一致することだとも思ふ、列車內は社會の縮圖である、そこに旅の姿を通して決戰國民の心構へが覗ひ得られるのである

從業員の覺悟 線路は朝鮮十三道に續いてをり七萬の從業員は數千箇所に分散して各々その職場を守つてゐる、各職場に分散され、幾百の異つた業務に從事しながら而も一つの目標に結集して行く業務組織の根本は聖德太子樣が御作り遊ばされた憲法の第一に『和を以て貴しと爲す』と云はれてゐるこの『大和』の精神であり、自己を滅するの犧牲の精神である、この輸送戰士のために慰めの笑顏と激勵の言葉をかけて戴きたい

戰時物資更生
中央物資活用協會設立

【東京電話】商工省並びに關係官省で今回日用品の修理、更生並びに重要物資回收事業の中央統制機關として從來の財團法人戰時物資活用協會を社團法人組織に改組し中央物資活用協會を設立することとなり廿八日午前十時帝國ホテルにおいて商工、內務、大藏各省關係出席して設立發起人會を行つた

生產責任制確立
重產協が乘出す

【東京電話】重產協では、さきに各統制會別に重要產業部門の生產效率を調査せしめるところ、巨大資本を有する大規模工場が最も能率不振を呈してゐることが判然としたので近くこれが原因の究明に特別委員會を設置することゝなつた、すなはち決戰下重要企業の國家性を經營[illegible]上に明確ならしめ生產責任制確立必至の現段階において大規模工場の生產能率が低いとはこれを急速に是正しもつて生產力擴充に寄與せんとするものである

小型鎔鑛爐
滿洲國に初の竣工

【新京電話】東邊道開發會社が鐵鑛子に建設中の小型鎔鑛爐(熊炭爐)は豫定通りに工事進捗、十月二日盛大な火入式を擧行、滿洲國の製鐵增產に新威力を加ふることとなつた、この小型鎔鑛爐は昨年來日本內地、朝鮮日北支、などに設置されたものであるが、滿洲國でも東邊道開發が、これをとり上げ國ではじめての試みとして小型鎔鑛爐の建設をみ、本年に入るや直ちに大阪堤川製鋼の資材と技術を導入し工事に着手したものである

日撫海州工場 二日火入式

日本無煙炭製鐵が黃海道海州郊外に建設中であつた小型鎔鑛爐〇基(日產〇〇トン)は現下の深刻な資材難を克服してこのほど漸く竣工、十月二日梶川社長以下工事關係者參集して火入式を擧行することになつた

朝運臨時總會 取締役を增員

朝鮮運送では廿九日午前十一時から古市町本社に第廿回臨時總會を開催、貨物自動車運送業の分離獨立に伴ふ定款變更の件および取締役一名增員につき選擧の件、取締役及監査役の報酬總額改正の件を附議いづれも原案通り可決、增員取締役に澤山昇吉氏が選任された

和信一割据置

和信の十七回定時株主總會は和信[illegible]總會に引續き同日午後二時から[illegible]當期諸決算案(年一割配當据置)代表取締役朴興植氏及び取締役木山總錫氏任期滿了につき改選の件、監査役賀田直治氏、同方義錫氏任期滿了につき改選の件、退任役員に慰勞金贈呈の件、定款一部變更の件(代表取締役を二名に增員)代表取締役一名補選の件を附議した結果、原案通り可決、木山氏の補充は當分缺員のまゝとし賀田直治氏は再選重任、方義錫氏の後任には朴潤相驥氏が新たに選任され、代表取締役一名補選の結果、專務和田新平氏が昇格就任した、利益處分左の通り(單位圓)

當期純益金一七五、六三九▲前期繰越金五九、二四七▲合計金二三四、八八七▲この處分法定積立金一〇、〇〇〇▲別途積立金五、〇〇〇▲役職員退職慰勞基金五、〇〇〇▲税金引當金九五、〇〇〇▲株主配當金(年一割)五〇、〇〇〇▲役員賞與金一〇、〇〇〇▲後期繰越金五九、八八七

日本證券取引所 事務機構を改革

【東京電話】日本證券取引所では勞務動員計畫に協力すべく事務機構を改革することとなり、首腦部間で原案の作成に着手したが、不急事務者多數に擁してゐる證券界の新體制に伴ふ企業整備に拍車をかけるものとして頗る成行を注目されてゐる すなはち株式取引所から證券取引所に機構を改革したといへども構成人員および取引方法その他事務關係が未だ舊態依然たるものがあり、この點質的の決戰體制に是正せんとするものである

朝鮮證券異動 (廿八日)

總務部 庶務課長 木戶照之助
監理部 監査課長 森 三郞次
〃 調査課長 御園生次郞
經理部 會計課長 中島 敬次
〃 金融課長 北野哲五郞
業務部 市場課長 服部 久夫

隨想錄

戰陣の一齣を紹介しよう、石田一鼎が浪人をして山中に隱棲してゐたときのこと或る時所用で城下(錦県城)に出たときの友人に逢ひ四方山の話の末友人が『時に石田氏、山中で食事はどうしてゐるか、さぞ不自由であらうが』と問うたところ石田は『いや一向に不自由や不便はしてゐない、粟、稗、蕎麥、くず、何んでも構はぬ、あるものを鍋に入れぐずぐず煮る、それを每日食べてゐる』▲『それでは不味くて食が進まぬだらう、又酒が無くては[illegible]

讃ふ永年勤續者

府制卅年の記念式

府制が産聲をあげてから卅年、京城府では始政記念日の十月一日午前八時から京城神社で『府制施行卅年記念奉告祭並に永年勤續者表彰式』を舉行することになつた、この日は古市府尹を始め府職員、府會議員、町會總代など約五百名參集して まづ嚴粛に記念奉告祭を執行ののち、晴れの永年勤續者表彰式に移り、府會議員と町會總代廿五名と府職員及び傭人二百廿八名、なほ所管關係の學校職員及び傭人五十名計三百十三名に時局柄表彰記念品として國債を授與し、永年の勞を稿ふとともに激勵することになつた

"山本元帥"に續け

第一回海軍志願兵の入所壯行會

京畿道出身の第一回海軍特別志願兵訓練所入所生の入所壯行會は廿九日午後一時半から道廳前廣場で京畿道知事、山本内務、原田警察兩部長等臨席のもと〇〇名の入所生整列して盛大に行はれた、先づ松岡警部の人員報告があつて續いで高知事より

榮ある帝國海軍々人として京畿道を代表入所する樣になつた諸君は入所後は家のことは少しも心配することなく教官の命令に絶對服從、立派な軍人になつてもらはねばならない、これにはしつかりした鍛成が必要であらう諸君は諸子に與へられた海軍々人としての使命を果すやうにせねばならぬ、これは單に諸君一人一人の事でない、自分の家門の名譽、郷土の名譽それが國家の爲である

と激勵すれば入所生を代表して金本完基君・

私達は赫々世界を壓倒せしめつゝある無敵海軍の一員たらんこと眞に無上の光榮であります、一旦入所の上は水漬く屍の傳統的海軍魂を繼承體得し御聖恩に酬い奉ると共に諸賢の御期待に應へたいと思ひます

と烈々たる答辭を述べ一同萬歳を三唱して閉會した【寫眞＝京畿道壯行會】

一人も洩るれな

けふ現在で正しく申告せよ

國民登録

こんど行はれる國民登録は愈々けふ卅日現在でそれぞれ申告せねばならぬが、永登浦區役所ではその萬全を期するため廿七日から二日間、各町會單位に調査員の第二回打合會を開き滿十六歳以上四十歳までの該當者は一人も洩れなく調査申告せしめることを誓つた

なほ申告票は他の區よりも六日早く四日まで全部收集することになつてゐるので遲くとも三日の晩まで班長の手元へ差出すやう希望してゐる、因に指導員の調査事務日程は次の通り

卅日＝申告票交付狀況視察、記入方法指導狀況視察▲二日＝申告票收集督勵▲三日＝申告票檢査指導▲四日＝申告票收集▲五日＝申告拒否者名簿作成

千粁の行軍

京城鐵道學院

府内梨花町京城鐵道學院では一日の始政記念日を卜し天安までなんと千粁の强行軍を行ふことになり同日午前七時全校生二百名は相原院長に引率され校門を出發、京水街道を驀進、同日は水原附近で夜營し翌二日は午前五時から一路天安に向ひ午後十時頃目的地に到着する豫定

東商同窓會 府内鍾路區桂洞町三六大東商業學校では同窓會第八回定時總會を十月三日午後一時半から同校講堂で開く

官廳から消える半どん

土曜日も平日通り五時まで執務

決戰段階における官吏の執務新體制が從來土曜日は午後一時まで執務であつたのを平日通り午後五時までに延長することによつて具體化の第一歩を踏み出すことになり廿九日情報課から次のやうに發表された

【情報課發表】(九月廿九日午後三時五十分) 官廳の決戰態勢强化のため今回本府及び所屬官署の執務時間の一部を改正して土曜日の午後一時迄を平常通り午後五時迄とすることに決定、明卅日附の官報を以て昭和十八年朝鮮總督府令第二百十號(戰時中の朝鮮總督府及び所屬官署の…)改められた

五穀豐穰を壽ぐ

朝鮮神宮御神田の『拔穗祭』

…高居代理渡邊地方課長以下來賓及京城農業學校生徒六百餘名參列して舉行

修祓、祝詞についで顧賀宮司、渡邊地方課長、野村京農校長(大田主)堀教諭(奉耕長)の順次に玉串奉奠あり古式床しき拔穗の儀は同四時滯りなく終了した【寫眞＝朝鮮御神田の拔穗祭】

說く！ 鮮滿一如

滿鐵參與曾田正彥氏の講演

決戰につぐ決戰全東亞の戰域はいまや血と鐵の血戰を連續すると共に共榮圈の建設に全力を傾けてゐるがその東亞共榮圈の外廓を南方圈とすれば日、滿、華はその中核をなし殊に鮮滿一如の緊密化は愈々重要性を加へ『東亞共榮圈における鮮滿一如の役割』の認識把握なくしては大東亞を語ることは出來なくなつてきた秋、滿鐵では本社並に國民總力朝鮮、京畿、京城三聯盟の後援のもとに三日午後六時から府民館中講堂に滿鐵參與曾田正彥氏を講師として『東亞共榮圈に於ける鮮滿一如の役割』と題し講演會を開催、引續き『厚生船』『滿鐵映畫資料』『王道樂たり』等の映畫を上映するがこれより先き二日午後一時からと午後六時からの二回に亘り龍山局友會館でも講演會を開催し鮮滿一如の認識徹底を圖ることになつた

驪州の棉花

【驪州】棉花の供出數量一百萬斤を突破すべく張切つてゐるが、去る廿二日の共販開始當日は十四萬斤の多額に上り九月末までは廿萬斤の好成績を見込んでゐる

藷類の共同保管

【案沙】富川郡では農村生產資材の確保を期して甘藷その他藷類の種子の部落共同保管貯藏をなさせることゝなり各邑面を通じてこれが保管手の講習を實施してゐる

ポンと"四萬圓"

大野氏、陸海軍へ獻金

一億國民が總力を舉げて米英擊滅へ逞しい進軍を續けてゐる秋、戰力增强に邁進してゐる產業戰士が陸に海に輝く大戰果に感激、陸海軍へ二萬圓宛四萬圓を獻金した銃後の晩秋を飾る佳話……

京畿道始興郡東面九老里三鋼古金屬延工場代表者大野孝允氏(三七)で去る廿八日滝口永登浦署長を訪れ、大枚四萬圓を差出し『私の微意を汲んで下さい』と獻金の手續を依託したが、永登浦始まつて以來初めての大口獻金だけに滝口署長以下係員を感激させた

同氏は全南莞島生れ、幼少の頃大きな希望を抱いて上城、約廿年近くも實業界で活躍し今日を築いた立志傳中の一人である、去る十三年の秋、家庭をはじめ街に散在してゐる鐵類の廢品に着眼、これを利用すれば立派な戰爭資材になる自信を得て全鮮に初めての古金屬延工場を設立、各地方から集つて來る鐵類の廢品をみごとに更生させて來たものである、九老里の現場に同氏を訪へばジャンパー姿で工員の監督に汗を流し乍ら次のやうに語る

喰ふか喰はれるかの決戰下において戰力增强に直接役立つこの工場に職を奉ずることは光榮の至りと思ひます、常に纏まつた金が出來ればお國のために獻さうと思ひましたが意の如くならず、今や躊躇するときでないことを知り思ひ切つて精一ぱいの誠意を示した譯です、廢品を更生することが既に國家のためになることで今後職場を通じてますます戰力增强に邁進する心算です

大野孝允氏

列車の指定證を發行

"秋の金剛山"探訪旅客を制限

金剛山の探勝季節となり一般探勝客が急激に增加し日曜祝祭日京城發夜行列車は超滿員となり混雜を極める虞れがあるので、京城地方鐵道局ではこれを調整するため金剛山登行旅客に對しては卅日から乘車列車を指定し初めての試みとして東亞旅行社が發行する列車指定證を使用することゝし旅客の制限を行ふことゝなつた、これにつき工藤京城地方鐵道局旅客課長は次の如く一般に要望してゐる

金剛山の遊覽は十月廿日頃が見頃でこの期間に金剛山に杖をひくものが極めて多く例年列車は混雜をきたしてゐる、京城百二十萬府民の健康上から見ても成るべく抑制は避けたいのであるが輸送力に支障を來すやうなことがあつては銃後國民として申譯ないので、日曜祝祭日の前日最も混雜が豫想される列車に對しては眞に鍛成を目的としたもので必要已むを得ざるものに限り輸送することゝなつた、この指定列車に乘車する者は驛または東亞旅行社京城、仁川の各案内所に申込み、乘車券の購入と同時に乘車列車の指定證を受取り驛の改札、途中の檢札には乘車券とゝもに提示せねば乘車を拒絕する方針である

登山客でない一般旅客もこの制限を受けることになつてをるので、成るべく日曜祝祭日の前日を避けて乘車されたい、また拂戻しに當つては指定を受けた乘車券は指定證とゝもに提出すること、指定列車の出發後は理由の如何を問はず拂戻しをしないことになつてをるから注意されたい、その他詳細は驛または東亞旅行社の府内各案内所に照會されたい

十二歳迄の兒童

必ずヂフテリヤの注射

鍾路署では管内のヂフテリヤ豫防注射を實施するが、特に生後滿八ケ月以上十二歳未滿の兒童は必ず受けるやう要望してゐる、施行場所日附、施行町名は次の通り

鍾路署(六日)貫鐵、鍾路一、二、三丁目、瑞麟、淸進、堅志、公平各町▲北部隣保館(六日)弼雲、社稷各町▲齋洞國民校(七日)齋洞、嘉會、桂洞、安國、松峴、司諫、三淸、八判、花洞、昭格各町、▲進明高女(八日)玉仁、通仁、樓上、樓下、昌成、孝子、淸雲、新橋、宮井、體府各町▲道巡査教習所(八日)中學、齋松、光化門通、通義、積善、内資各町▲臥龍町派出所(九日)苑西、臥龍、雲泥、勸農各町▲德壽國民校(九日)唐内需、都染、西大門一、二丁目

尙第一回目に受けて七日後に二回目、それから九日後に三回目を第一回目と同じ場所で受ける

詩吟劍舞大會

公會堂で開く

京城府制實施卅周年祝賀記念詩吟劍舞大會は心吟會主催、京城府、本社、朝鮮詩吟聯盟後援のもとに十月一日午後六時から長谷川町公會堂で開催、米英擊滅の士氣を昂揚する

御成町の赤誠

決戰銃後に雄々しい風景を描く注水競技大會第一次豫選に見事入賞した南大門通五丁目御成町々會第六組第八愛國班は町會よりの賞金十五圓と細川初登組長が班員を駆ふため送つた廿圓合計卅五圓をそつくり班長平山弘林氏が軍人援護資金として本社へ持參、寄託獻金した

◇……◇

朝鮮放送協會普及課々員五十五名を代表して高案菊治氏は廿九日百五十圓を海軍飛行機資金として本社に寄託獻金した

獎學會鍊成道場新設

【東京電話】『鍛へた上にもより鍛へて内地の學生に敗けないやうな立派な人間に』と朝鮮獎學會では瀧谷區山谷町に鍊成道場を建設することゝなり既に卅萬圓を投じて建築中であるが今年一杯には竣工、堂々たる獎學會鍊成道場が出現することゝなつた

大漁祈願祭

【仁川】海の寶庫を開拓してどつさり漁獲をと仁川水產聯盟では十月一日正午から仁川神社大前に於て底曳網漁船の航海安全と大漁祈願祭をいとも嚴粛に執行することになつてゐるが、業者たちは操業期の切迫に伴ひ愈々緊張、腕に撚りをかけて出動準備に遺憾なきを期してゐる

白衣の勇士を

日婦會員が慰問

【仁川】日婦富川郡支部では既報の如く來る八日〇〇陸軍病院に慰問行をなすことになつてゐるが、兵隊さん達へのお土產として自宅でとれた新しい鷄卵をどつさり携行しようと準備中である

ラジオ 30日

朝 ▲六・三〇日本人の獨創力 原田三夫、愛國詩の方眼紙の海他 自作朗讀村野四郎▲九・〇〇音樂(レコード)ピアノ獨奏2ヴァイオリンと管絃樂3管絃樂▲九・三〇(城)婦人の教室(朝鮮語)訪問の時の心得(客としての場合)表景祚▲一〇・〇〇幼兒の時間グンキデウタヒマセウ フダバ音樂團▲一一・〇〇(城)國民學校放送『四年生の時間』お話と音樂『山田長政』京城三坂公立國民學校兒童

晝 ▲〇・三〇(新)合唱1、大東亞決戰の歌2、首途の朝如月合唱團、ハーモニカ 行進曲『護れ太平洋』2、夜曲新ハーモニカ樂團▲一・〇〇(城)朗讀父母の言葉小野田珠之▲二・〇〇國民學校放送五六年生の時間『國史劇『鈴の星』金羅寫市外▲二・三〇(城)戰記朗讀(鮮語)"ガダルカナルの激闘"▲四・〇〇國民學校放送『教師の時間』國語(四)の讀方國語放送研究會▲四・三〇(城)音樂(レコード)みたみわれ他

夜 ▲六・〇〇少國民の時間シンブン(大)武將物語"德川家康"石橋恒男▲六・三〇(城)聯盟情報總力聯盟厚生課長兒島兼好(鮮語)厚生部主事熊川和夫▲七・三〇國民合唱大アジヤ獅子吼の歌指導伊藤武雄、合唱、日本放送合唱團▲八・〇〇(大)浪花節―國民浪曲賞參加作品―"駿河富士"鹽澤虎造、歌謠曲―ジヤワのマンゴー賣り 2南の大漁節永田絃二郎ほか▲九・〇〇(城)音律(鮮語)―平調會相2吹打3與民樂正樂傳習所員

椰子 【72】

海野十三(作)
村上松次郎(繪)

研究所 (三)

『あなたも若いときは大した苦勞をなさつたのですねえ。すこしも知りませんでした』

と曾根は井關の顔をしみじみと仰ぐ。

『しかしなあ曾根君、その苦勞も今から思へば、それほど大きなものではなかつた。たゞその頃の私に勇氣と智慧が缺けてゐたから、大きな苦痛だと感じたのだ。いやとんだ昔話をしてしまつた。今日は昔話をしてゐるやうな餘裕はないのに、つまらん話をしたものだ』

『いや、さうでもありません。今のお話を伺つて、新たな勇氣を得ました。と にかく、所長の獨力獨行の意志を體して更に困難と鬪ひます』

『さうだ。私も頑張らう、大賢は大愚に似たりと云ふ言葉がある。今日のやうな困難な立場にあつては、初志貫徹不動の精神をもつてねばりぬくのが必勝への最短距離だ。喘ふものあらば嗤へ。牛のやうな歩みでいゝ。それで眞向に押していかう』

『わかりました。それでいきます』

曾根も遂に決心の臍を固めたやうである。そのとき戸口をこつこつと叩く者があつた。

『誰?』

と曾根が眉をぴくんと動かして立ち上る。

『帆村北鳴だ』

と聲があつた。曾根の顔が弛む。

『ああ、帆村君か』

鍵を廻して戸を開くと、長身に大きな黑い眼鏡をかけて帆村北鳴がぬつとはいつてくる。

『やあ、顰飛すこぶる盛ですね。おや、御兩人お揃ひで浮かぬ顔をしてござるぢやないか』

と、帆村は遠慮がない。

『逆境の上にまた逆境だ。そこへもつてきて君に來て野次られれば世話はない』

井關は苦笑する。

『そりやをかしいね』

と、帆村は背をぐつと曲げて井關の顔を見る。帆村は井關の從弟にあたる。研究所員ではないが、部外における最も深い研究所の理解者だ。

『…ミドリ病の方は、えらい懷士たちを迎へたので着々戰果があがつてゐるものと思つてゐたが、さうぢやないのかね』

帆村は兩人がミドリ病のことで額をあつめて相談してゐるのだと思つてゐるらしい。

『遺憾ながら、私たちはあまり期待を持つてゐない。なるほど熱帶病の泰斗鴉原博士以下を迎へたが今までのところ何の効果もあがつてゐない。昨夜のうちに、また二名の研究員がやられてしまつた。病室は超滿員だ。これで患者の累計は十四名に達した』

『いくら天下の名醫が現はれても一日や二日のうちにミドリ病の發生を完全に阻止することはできないだらう』

『何の用で來たのかね、君は……』

と、井關はこれも遠慮なく帆村北鳴にたづねる。

『ほい、肝腎の用件のことをまだいひ出さなかつたな。僕は今夜内地へ出發したいと思ふ、よろしく段取をつけて欲しい。もちろん『段丘勘查』の提案のためだ、早く行つてみないと、全く手斷りがなくなる虞がある』

と、帆村は興奮も見せずにいふ。

新刊紹介

▲不器(九月號) 作品に現はれた詩人の觀念と生活(楠田敏郎)最近の時局歌について(後藤龍子) 九月集同人作品等(五十錢、東京深川、白河町一ノ六不器發行所)▲國民生活論叢東大はじめ各大學專門高等學校の教授が揃つて執筆最決戰段階にある大東亞戰を勝ち抜く爲めには國民精神の動員をあり、その團結力の原動力が如何なるものであるかを平易に論究してゐる(四一圓、京城府内需町六九、生活科學社)▲月刊内鮮一體(九月號)道義朝鮮の確立を叫び各篇に於て半島の威權を歷史的に解說、內鮮間の緊密關係を論じ、高麗郷由來抄、三韓歸化族の研究等史的にみたる同根同祖について究明してゐる(四十錢、京城府鍾路區宮井町八三ノ一内鮮一體社)

貯蓄債券 報國債券 當籤番號(其ノ五)

支拂開始期 10月1日
支拂場所 日本勸業銀行本支店、出張所・代理店及集配郵便局
全當籤番號掲載紙 官報、週報、債券時報號外
(番號表中太字ハ割增、括弧内金額ハ割增金)
昭和十八年9月 大藏省・日本勸業銀行

[illegible]

夕刊 京城日報

東亞北方圏の鍵鑰
有機的連繫強化切實
内、鮮、滿、華連絡強化懇談會席上 小磯聯盟總裁挨拶

大東亞戰爭が重大なる展開を見つゝある時、政治的、經濟的に宿命的連環關係に立つ内鮮滿華の國民運動の連繫強化を圖り、これら大東亞共榮圏の中樞を占むる諸國民の總力を擧げて決戰目的の達成に結集せんとする歷史的會議の開會にあたり、主催者たる國民總力朝鮮聯盟總裁として、小磯朝鮮總督は別項の如き挨拶を行つた、挨拶の要旨は

（一）大陸各地域に於ける國民運動の特質に對する相互の認識を深め、戰力増強にも大東亞共榮圏確立にも宿命的大陸諸地域の有機的連繫を強化するの要切實なること（二）朝鮮同胞の皇國臣民としての資質錬成向上に關し理解と協力を念願すること切なること（三）參加團體よりの剴切なる諸提案を骨子として懇談協調を遂ぐることは内外地全圏としての統一と調和を期する道なること

以上三項の理由により本懇談會開催に至つた旨を述べ、鐵火の試煉を潜つて日に熾烈化しつゝある現在の決戰戰局が齎す所の嚴酷なる諸要請を甘受し、戰力強化に關する物心兩途の國民運動に百難を排して挺身すること其のことが大東亞の指導民たるの神意に副ふ所以であると述べ、大陸各地國民運動の一層の士氣昂揚を希望した【寫眞＝同懇談會】

小磯總裁挨拶

茲に國民運動の強化に關し内鮮滿華連絡懇談會を開催致すに當り主催者たる國民總力朝鮮聯盟總裁として一言御來會の閣下並に各位に對し御挨拶を申述べます

今回御招請申上げました皆樣中には

……

略記致しました趣旨に基き本懇談會の開催を目論みましたる處、内地大政翼贊會を首め各地の最も有力なる國民運動諸團體におかれましては時局下極めて御繁多の折柄にも拘らず幸に主催者の意中を御諒解下さいまして遠路遙々代表者の御來鮮を迎ふるを得ましたる段は我々の欣快且光榮とする所でありまして、茲に朝鮮の全官民を網羅する總力聯盟の名において厚く感謝の意を表明致しまするとともにこの機會に若干の時間を戴き聊か御招請申上げましたる趣旨を敷衍して御認識を得置きたいと存ずるのであります、さて皇祖皇宗の威靈を承けさせ給ふ我が現津御神の大御稜威により大東亞戰爭の赫耀たる戰果と共に我が肇國の理想を以てアジヤの眠りを覺醒せしめ、雄渾なる規模、勁烈なる迫力を以て大東亞道義共榮圏の建設が日に月に決速なる進捗を見つゝありまするとは寔に感激に堪へざる所であります

國家民族の使命

凡そ天その人を用ひんとする時必ず先づ之に險難と艱苦を、よせるが如く國家、民族も亦それらの使命觀に於て此の混迷せられたる地上に偉大なる建設の悲願を達成せんと……の過程を履まねばならぬ……に比例するだけの痛刻な……

……

に蒙疆華北地區において……

國民運動の特質

……

有機的連繫強化

……

北方圏の鍵鑰

……

北方圏家族會議
けふ總督府で開催 第一日

大東亞戰爭が日に熾烈化しつゝある時、宿命的連環關係に立つ内鮮滿華の國民運動の連繫を強化し、諸國民決戰の態勢を一段と強化すべく國民總力朝鮮聯盟主催の内鮮滿華連絡強化懇談會は、廿九日午前九時卅分、總督府第一會議室に開催した、この日各地よりの參集者一同は係員の案内で、團服に威儀を正して午前八時卅分朝鮮神宮大前に參集、參拜をとげた後會議に臨んだ、會議は先づ國民儀禮ののち九時卅五分田中聯盟副總裁座席に着席、直ちに小磯總裁起つて約廿五分にわたり別項の挨拶を行ひ、本會議開催の、理由を述べ、『北方圏家族會議』の有意義なる成果を期待した、次いで上瀧殖産局長より朝鮮の産業について、鹽田農林局長より食糧増産等農業總般につき説明、大野學務局長より義務教育制實施、徴兵制實施等に關する教學事情に付説明、十一時十五分休憩、同廿分再開、朝鮮軍井原參謀長並に松本海軍武官より演述あり、午前の日程を終る

午後は一時再開、朝鮮聯盟波田事務局總長より朝鮮に於ける總力運動概況につき説明、次いで別項懇談事項に關する參加團體よりの意見開陳あり、同四時第一日の日程を終了した

懇談事項

第一 内鮮滿華國民運動の連絡強化に關する事項

一、徴兵制實施に伴ふ内鮮一體の強化促進に對する協力

一、朝鮮事情紹介宣傳事業に對する協力

一、懇談の主要議題に關する處理經過等相互通報

第二 朝鮮同胞に對する皇國臣民としての資質の錬成向上に關する件

一、國體本義の透徹

一、徴兵制實義の徹底、軍事豫備訓練の徹底及び徴兵後援事業

一、朝鮮學生指導錬成への積極的對策

一、朝鮮勞務者に對する精神的指導錬成の強化、日本的生活の指導訓練、内地式作法生活樣式の指導訓練

第三 朝鮮同胞指導上留意を要する事項

提案事項

一、在内地半島出身學生錬成の件

一、半島出身學生を滿華方面に採用の件

總督府辭令

朝鮮における十三道食糧部新設に伴ふ朝鮮總督府人事異動は卅日發令の豫定であるが右異動により勇退する次の三氏は勅任官に昇進され廿九日發令された

朝鮮總督府尹（平壌）池淸、同事務官（忠北内務部長）楢原弘、同技師（農林局）千田貞雄 陞敍高等官二等（各通）

（京畿道警務課長）道警視 石川宗四郎 陞敍高等官四等

（龍山署長）同 谷重榮作 陞敍高等官五等

猛鷲、濠洲に出撃
ドライスデール飛行場を初空襲

【南太平洋〇〇基地廿八日同盟】わが航空部隊は廿七日午前九時卅分濠洲に出撃、ポートダーウイン西南西約五百キロタルベツト岬附近のドライスデール飛行場に初空襲を敢行、飛行場附近の燃料、彈藥置場を爆碎、二個所に大火災を生ぜしめ、さらに二ヘクタール（二町歩餘）程度の豪華な飛行場附屬設備を完全に爆碎その他飛行場附近が一面の野火となり數時間にわたつて燃えつゞけるのを確認して全機悠々歸還した

たところ、いよく好機到來し九月廿七日わが荒鷲は〇〇機の大編隊をもつて爆撃を敢行した、この日わが荒鷲は〇〇海を一氣に飛翔し濠洲西方海岸ドライスデール飛行場に殺到、得意の超低空爆撃により敵飛行場に殴り込みをかけ滑走路、兵舍、敵機その他あらゆる敵軍事施設を木端微塵に粉碎、さらに飛行場附近のジャングルの中に隠してあつた燃料庫を發見、これにも完膚なきまでに爆撃を加へ敵が約一年間にわたり營々施設して來た基地を一瞬にして文字通り灰燼に歸せしめ赫々たる戰果を收めて全機無事歸還した

ベララベラ島強襲

【南太平洋〇〇基地廿九日同盟】わが海軍水上機隊は廿七日深更ベララベラ島東南歳およびアルンデル島の敵陣地を强襲、敵の對空砲火を潜つて果敢な爆撃を加へ全機無事歸還した、戰果不明

ケイ島來襲の敵機撃退

【南太平洋〇〇基地廿九日同盟】廿六日夜および廿七日未明敵四發大型爆撃機延機數四機がアラフラ海ケイ諸島に來襲したがわが熾烈な地上砲火を浴び何らの効果をも收めず遁走した

コロンバンガラ島で九機撃墜

【南太平洋〇〇基地廿九日同盟】廿八日朝敵はまたくダグラスSBD急降下爆撃機、ボートシコルスキーJBFなど七十七機の大編隊をもつてコロンバンガラ島に來襲、わが地上部隊は直ちに對空十字砲火を浴びせてその九機を撃墜した、わが方の損害至つて輕微

得意の超低空爆撃
ドライスデール敵基地木ッ端微塵

【南太平洋最前線〇〇基地同盟】南太平洋方面において對日總反攻を續ける敵機は東ニューギニヤ、ソロモン水域一際の戰局の陰に隱れデーウイン西方約六百キロの印度洋岸ドライスデール地區に基地を設け東印度諸島に對する唯一の前線基地として着々準備を進めてゐるが、すでにこれあるを察知したわが荒鷲は準備完了を待つて一擧これを粉碎すべく機を狙つてゐ

ヒ總統に御答電

【東京電話】天皇陛下には二十七日日獨伊三國條約締結三周年に際しヒトラー獨國總統より御祝電を寄せられたるに對し廿八日御懇篤なる御答電を御發送あらせられた旨宮内省から發表された

軍需省設置の意義
生産行政へ根本的措置

【東京電話】政府は廿八日の閣議にて國内態勢強化方策の完遂を期するため臨時議會召集と軍需省設置の二つの劃期的な重要措置を決定、直に奏上御裁可を仰いでこの旨同日午後五時情報局から發表された、臨時議會召集は去る九月廿一日閣議決定の國内態勢強化方策を實行に當り必要なる法律案竝に豫算案の緊急協贊を求むべき必要に基くもので廿八日の閣議にて東條首相から

議會召集

要請の理由とその必要を説明、ついで星野書記官長からその目的、提出見込の法律案竝に豫算案と期日及び會期につき詳細説明、全閣僚異議なく正式決定したもので來る十月廿五日を以て召集され會期は廿六、廿七廿八の三日間と定められた、大東亞戰爭勃發直後の七十九通常議會以來第六回目の戰爭議會であり東條内閣の下における第五回目の臨時議會であつて政府が國民とゝもに決戰施策を完遂せんとする牢固たる決意が窺はれる

次に軍需省設置はさきの國内態制強化方策において第一目標とした國力を擧げて軍需生産の急速増強を圖り特に航空戰力の飛躍的擴充を圖るべき根本方針に則り軍需生産に關する發註の統一とゝもに軍需生産管理に關する行政の一元化を期し、この際企畫院及び商工省を廢して十一月一日より強力綜合的な生産行政官廳たる軍需省を新設せんとするものであつて廿八日の閣議で東條首相から、戰爭完遂の爲には種々の施策が必要で政府はこれまでに生産擴充、食糧増産、輸送力増強等それく必要な措置を實行して來たのであるが戰局の現段階に即應してさらに重要軍需物資

飛躍的増産

を圖るためにはこの際軍需省設置が必要である旨を述べて軍需省設置を發議しつゞいて鈴木企畫院總裁および岸商相から現段階において軍需生産をますく増強するには從來の組織に鑑みて生産に關する計畫と實行とを一元化する必要がある

軍管發註の一元化を期するためには軍需の軍需生産管理に關する事務を出來るだけ一元化しなければならない、商工省の性格は現在では設立當時とは根本的に變革を來し既に軍需省設置に即應する態勢にある、なほ企畫院および商工省を廢止して軍需省を設置するに當つてはその轉換のため生産に支障を來さないやう必要な措置を講ずべきである、とてそれく軍需省設置方針に贊意を表するとゝもに參考意見を述べ全閣僚異議なく承認、こゝに決戰生産態勢確立への拔本塞源的措置として軍需省設置方針を正式決定した、戰局の現段階は巨大なる消耗決戰の連續となり、しかもその軍需生産の能否は戰爭の勝敗を決する鍵となつてゐる

政府はこの軍需生産増強の喫緊性に對應し生産行政の刷新を期して昨年度の行政簡素化以來臨時生産増強委員會を設立し行政職權特例等の戰時法令制定、内閣顧問制、戰時行政協議會の設置行政査察實施および地方行政協議會設置等これに必要な

重要措置

を着々實施して來たがこれらの措置は戰時生産の一時的停滯を防ぐ意味において主として人の運用における面を刷新し出來るだけ機構改革を避けんとする根本方針に基いたものであつたがその後生産行政の整備とともに生産行政を擔當する商工省が逐次軍需省的態勢を整へ一方生産行政の眞の決戰態勢を確立するのは愈々喫緊となるに至つたので今回生産行政に對する拔本的な措置としてこゝに軍需省設置方針を正式決定したものである

師長を捕虜
八月中に於ける支那綜合戰果

【南京廿八日同盟】支那派遣軍は廿八日八月中における綜合戰果を發表した

支那における主なる作戰は地上においては七月上旬より南部太行山系に蟠踞する劉進麾下第廿七軍の殲滅戰を展開、師長陳孝强を捕虜とする戰果を收め山東省では于學忠軍主力を徹山湖周邊で捕捉これに致命的打撃を與へ、更に蒙疆華北地區においては盤據蟠居下の共産軍に對する剿共戰を實施し赤化據點を覆滅するとともに同軍の蠢動を完封したが、八月中の綜合戰果によれば、交戰回數總計一千五百五十七回中共産軍八百廿六回（約五十三パーセント強）交戰兵力十七萬三千三百六十三中共産軍七萬四千百八十八（約四十二パーセント弱）敵側戰死七千五百十中共産軍二千八百八十九（約三十八、四パーセント）の數字により明かな如く共産軍剿滅の著しく強化されたことが注目される一方、航空部隊は引續き在支米空軍基地たる建甌、衡陽、桂林を連日にわたつて攻撃、敵の野望を完膚なき迄に撃碎した

日本存立の意義
岡田衆議院議長談

【東京電話】來る十月廿五日から三日間にわたつて開かれる臨時議會に新なる決意をもつて臨まんとする岡田忠彦衆議院議長を翼政會に訪ねてその胸奥に燃える新しき議會への要望をきいた

決戰下の議會も回を重ねるたびに軍官民一丸となつた國民總蹶起が投影されて來るのか明瞭に看取されるわれわれの中から派遣された滿洲や戰果熾烈の支那や南方戰線を視察して來た人達の話の中にも出先の皇軍は恐縮する位面倒を見てくれ誘導してくれるばかりでなく、内地の決戰生活促進に役立つやうなその風土習性の研究にまで力をかしてくれるといふ異口同音の報告がある。此一事を通じて見ても出先きも内地も刻下の時局へ致す至情は全く同じもので、これでこそ強國日本存立の意義があるのだ、來るべき議會においてもその姿が中外に明瞭に宣明されると思ふ、この度の國内態勢強化方策も當然色々の法律や豫算追加の問題を伴つて來ると思ふが期するところ國民生活團結の一途に集中されてゐる問題だ

本據を北伊へ移轉
ム主班 新施政方針闡明

【ベルリン廿八日同盟】ローマ來電＝イタリヤ政府は廿八日ムッソリーニ主班司會の下に閣議を開催今後の方策について協議を遂げた處頭ムッソリーニ主班は新政府施政方針を闡明し次の通り說明した

ファシスト共和政府は新憲法の制定について着々準備を進めてゐるがファシスト共和國は政治の分野においては統一的であり行政の部面においては聯邦的であり、とくに社會問題の解決に全力を傾注するであらう、祖國は今や史上空前の重大難局を經過しようとしてをり國土の三分の一は敵軍の占領するところとなつた、全國民は一致協力してこの難局を打開しなければならない

ついで閣議の結果、次の諸方策を決定した

一、ローマ市が非武装都市として宣言された事實にかんがみ、ファシスト共和政府の本據をイタリヤ北部に移轉する

一、國王が設置した元老院を解散する

一、陸海空三軍と義勇軍とを合せて國防保安軍を組織する

一、十三のファシスト勞働組合を綜合統一する

一、ファシスト黨員の不正行爲調査委員會を存續するが、さらに調査範圍を擴充し過去廿年間公職を帶びた要人の業績を悉く調査する